

島原新聞

発行所 島原新聞社
株式会社島原新聞社
島原市島原市中町585番地
電話・日線 0857(82)5141
夜間・日線 0857(82)5143
FAX 0857(82)5142
E-mail press@shikokunishi.jp
郵便番号 955-0044
創刊日 明治32年2月25日

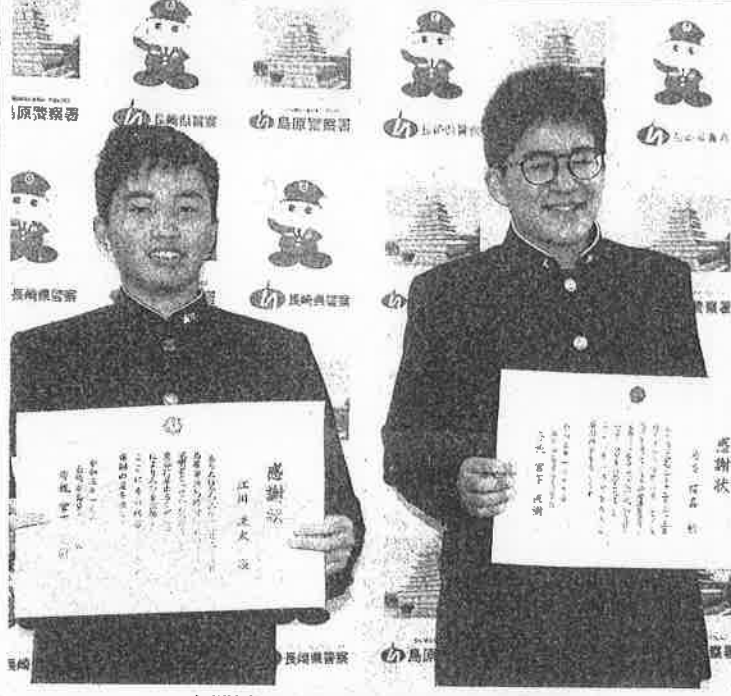
自動車保険・火災保険・傷害保険
個人年金・生命保険・かん保険
あいおいニッセイ同和損保 特約代理店
千代田通商株式会社
島原市湊町七七番地 ☎2374代

高校生2人 高齢者を保護

島原署長感謝状 無事に家族の元へ

心配し声かけ、交番に同行

先月下旬、島原市内を走る路線バス車内で降車場所からずり落ちていた市内の80代女性を無事に保護したとして、島原署は19日夕、島原市高1年の江川洗太くん(16)と島原高1年の湯高拓真くん(16)に署長感謝状を贈り、功勞を称えた。女性にけがはなく、その日のうち家族の元へ帰った。



江川洗太くん(左)と湯高拓真くん。19日、島原署で

■江川洗太くん
■湯高拓真くん
昨年12月23日午後7時半ごろ、湯高くんは学校そばのバス停から乗って帰る途中、バスが止まったところ、1人でいた女性(80代)が北門へ行きたいと声をかけられ、バスに乗って島原駅で降りましようと思いつき、ともに乗車した。が、女性は島原駅では降りず、バスはそのまま進行し、島鉄バスターミナルへ。バスの行先は北門とは逆の加津佐方面だった。「このままでは南島原の

方まで行ってしまふ」と心配した湯高くん。別のバス停から乗っていた友人の江川くんは事情を話して、再び女性に声をかけると、北門へ行くと繰り返す女性。「大丈夫です」とも言わないと聞きなう入念にもに連絡し、いつも降りる九十九ホテル前バス停で女性と一緒に降車したが午後8時ごろ、女性を連れて職員室の車に乗って近くの外港交番へ向かい、署長官に引き渡した。女性はその日のうちに帰宅して無事な事を述べた。同署ではこの日午後6時ごろ家族から届け出を受けて女性の行方を捜していた。「はじめは戸惑いもあったが、このまま何もしなかったらダメだという一心で行動した。適切に対応できなかったと思う」と江川くん。湯高くんは「あのまま声をかけずにいたら、バスに乗っ

て加津佐まで行ってしまふのを手渡し」案は、お年寄りの命に関わる事だった。家族が大感謝しており、2人の勇気を行動を称えたい。これからも幼い子でもなだめの手を差すのへてほしいと、お年寄りの命に関わる事だ。同署では、この贈呈式で賞状を贈る人にも感謝状